

沖縄タイムス

特別号



第五回 沖縄国際映画祭

5th OKINAWA INTERNATIONAL MOVIE FESTIVAL

2013.03.23~03.30

企画・制作 沖縄タイムス社広告局



全国部門は、持山弘太さんの企画による大分県高田市の作品が受賞した



長田唯亜さんの企画した糸満市の作品が、沖縄県部門グランプリに輝いた

JIMOTCM

糸満市が県グランプリ

全国部門 大分県豊後高田市が受賞

郷土の魅力をCMにして競い合う「JIMOT CMCOMPETITION」

ターやビーチステージで

開催された。

3回目にあたる今年

の小学生が郷土の魅力や

誇りをCMで伝える「よ

しもとおおぞら花月×

Support Our Kids CMC

の上映にあたっては、CMを製

作した2つの小学校から

4人の児童が招かれ、観

客を前にCM製作の喜び

や苦労を語った。

そして同日午後6時半

からは、いよいよビーチ

ステージでグランプリの

発表会。全国部門と沖縄

部門では事前に、よしも

との動画配信サイト

「YNN」上で実施

されたWEB投票と

「JIMOT CMC

COMPETITION」

は25日午後2時から、沖

縄伝統芸能「エイサ

ー」の掛け声を入れたり

するなど独自色やローカ

ル色を出すユニットもあ

った。また、大阪スクー

ルオプミュージック高等

専修学校に通うアイドル

ユニット「SO.ON

project」がスペ

シャルライブを披露し、

息の合った歌と踊りで客

席を魅了した。

音楽ライブの間には、

各アイドルユニットの代

表がいかに胸キュン言葉

をかけられるかを競う

「アイドル対抗胸キュン

選手権」もあった。

実行委員の審査をもと

に、ファイナル出場作品

として5作品ずつが選ば

れていた。

この日は、木村祐一の

ほか、CMプランナーの

大宮エリーさんや前神奈

川県知事の松沢成文さん

らが審査員を務めた。沖

縄県41市町村の全作品お

よび全国部門のファイナ

ル5作品北海道、福岡

県、群馬県、大分県、新

潟県が上映された後、審

査結果が発表された。

沖縄県部門では、市民

600人が参加したとい

う糸満市の作品が、全国

部門では昭和30年代の街

並みを再現した大分県豊

後高田市の作品が、それ

ぞれグランプリに輝い

た。審査委員長の木村祐

一は「豊後高田市の作品

は、町おこしと地域の歴

史が前面に出ているよか

った」と話していた。

オキナワアイドルが歌と踊りで魅了

ローカルアイドル・ユニットや現役女子高生ユニットが舞台を駆け巡る「オキナワアイドル・パーステージ OISS (おいっす)」が25日午後3時から、宜野湾市のビーチステージで開催された。

この日、沖縄から参加したのは、「琉球OIBLUE」(S☆Witch)、「RYUKYU IDOL」など5組。色どりの衣装で、元気いっぱいのパフォーマンスを繰り広げる「アイドルの王道」ユニットがある一方、中国語で歌った歌詞の中に

「SO.ON project」がスペシャルライブを披露し、息の合った歌と踊りで客席を魅了した。

音楽ライブの間には、各アイドルユニットの代表がいかに胸キュン言葉をかけられるかを競う「アイドル対抗胸キュン選手権」もあった。

沖縄伝統芸能「エイサー」の掛け声を入れたりするなど独自色やローカル色を出すユニットもあった。また、大阪スクー

ルオプミュージック高等専修学校に通うアイドルユニット「SO.ON project」がスペシャルライブを披露し、息の合った歌と踊りで客席を魅了した。

この日は、木村祐一のほか、CMプランナーの大宮エリーさんや前神奈川県知事の松沢成文さんらが審査員を務めた。沖縄県41市町村の全作品および全国部門のファイナル5作品北海道、福岡県、群馬県、大分県、新潟県が上映された後、審査結果が発表された。

沖縄県部門では、市民600人が参加したという糸満市の作品が、全国部門では昭和30年代の街並みを再現した大分県豊後高田市の作品が、それぞれグランプリに輝いた。審査委員長の木村祐一は「豊後高田市の作品は、町おこしと地域の歴史が前面に出ているよかった」と話していた。



SO.ON project



サクサク娘(春)

NMB48初映画 お笑い女子熱演 宜野湾市で舞台挨拶



左から内田秀実監督、小谷里歩、渡辺美優紀、山本彩、山田菜々、小笠原菜由。漫才に青春を捧げる女子高生を描く

NMB48が初主演した『NMB48 げいにん! THE MOVIE お笑い青春ガールズ!』の上映が25日、沖縄コンベンションセンター・シアター11で行われた。

会場には前夜から並んだ熱烈的ファンも合わせて長蛇の列ができて人気の高さをうかがわせた。上映後の舞台挨拶では、お笑い青春を賭ける女子高生を生き生きと演じきったNMB48が登場するや、観客席から大歓声が沸き起こった。

5人は「関西弁のままがいいし、芸名と役名が同じなのでやりやすかった」(山本彩)、「自分と近い役柄だったので楽しく演じられた」(渡辺美優紀)、「皆さんがメンバーで迎えてくれてうれしい」(小笠原菜由)、「私の一生の思い出になる映画。観てくれた人も思い出にしてほしい」(山田菜々)、「人を笑わせることって素晴らしいと思う」(小谷里歩)とコメント。惜しめない拍手を受けながら舞台を降りた。

「KATSU-do」という吉本発の新映画レーベル発足も新たに決定した。日本の「ミラマックス」(タランティーノを輩出した米のインディーズレーベル)に成長できるか、奥山ダイレクターへの期待値は高い。

(麻生香太郎)

シーサーだより④

Laugh部門、Peace部門以外に、今回から無名の新人や才能を発掘するコンペティションがスタートする。それが、時間無制限5分でも5時間でもいい、内容なんでもありの「クリエイターズ・アクトリ」だ。映画志望者だけでなく、カメラマン、俳優、ミュージシャン、学生ら、どこにクリエイティブティが眠っているかわからない。スマホで撮った5分の動画を加工してあつといわせる小学生がいるやもしれぬ。次代を担う逸材なら、いつでもウエルカムなのだ。▼審査委員長には、「その男、凶暴につき」で北野武を売り出し、「うなぎ」今村昌平監督でカンヌグランプリを獲得した奥山和由。審査員に板尾創路、新藤風新藤兼人の孫で映画監督と、審査する側も濃い顔ぶれだ。最終選考通過作品は短編、長編、ミュージックビデオ、ショートショート、アニメ、CGなど9作品。▼ここから最優秀ニュークリエイター賞、男優賞、女優賞が選ばれる。ニュークリエイター賞受賞者には吉本興業による次回作の全面サポートが約束される。タプーなしの破天荒作品が多く、寸前まで予想が全く立たないところが新鮮だ。きょう残りの6作品が桜坂劇場で上映され、28日(木)午後2時からシアター2で表彰式が行われる。▼そして、これから旅立つ作品群を集めて構成される「KATSUIDO」という吉本発の新映画レーベル発足も新たに決定した。日本の「ミラマックス」(タランティーノを輩出した米のインディーズレーベル)に成長できるか、奥山ダイレクターへの期待値は高い。

インタビュー

インドネシアから台湾の元兵士ルールの許へ嫁いで15年、デビューとその家族の葛藤と絆の再生を描いた『デビューの幸せな毎日』。当映画祭には第2回に審査員として参加しているプロデューサーのリー・カン。同じく第2回にデビュー作『Somewhere I Have Never Travelled』を出品し、今回また2作目を出品することになった監督のフー・ティエンユン。そして今回が初来祭となる主演のジェイド・チョウに話を聞いた。

「デビューの幸せな毎日」フー・ティエンユン監督

家族の葛藤と絆描く



左から、監督のフー・ティエンユン、主演のジェイド・チョウ、プロデューサーのリー・カン



インドネシアから台湾に嫁いだ女性とその家族の物語
© 2012 Khan Entertainment

はかかるような気がしますが、これまで数十年の間、この映画のようなことが日常的に繰り返されているのです。ジェイド「インドネシアの少女デビューは、どんな人かもわからぬまま台湾の男性と結婚させられるという、いわば運命に従順な女性ではありませんが、一方で生まれた子供がその夫の子供ではないという後ろめたさもあり、15年間ずっと複雑な

心情を抱え続けています。ですから演じるにあたっては監督と話し合い、単に従順な姿勢をとるのではなく、運命を受け入れる強さを持った女性ということを意識して演じました」

フー「表面的には文句一つ言わないデビューですが、本当は一番心の中で葛藤している女性で、粗野な夫にしても、黒い肌を理由にイジメに遭っている息子にしても、実は自分の感情に素直で、そんな彼らの生の感情に接していくことで、ようやくデビューも心の成長を遂げることができるといえますし、またこれを台湾だけでなく、もっとグローバルに、さまざまな国の人々にも共感できる映画になるように心がけました。またそれは私自身の創作に共通するテーマでもあるのです」



森岡監督、北乃きい、谷花音が登壇

Peace部門「上京ものがたり」舞台挨拶

沖繩コンベンションセンターのシアターで25日、Peace部門『上京ものがたり』の上映が行われ、舞台挨拶には監督の森岡利行、ヒロインの菜都美を演じた北乃きい、沙希役の谷花音が登壇した。

森岡監督は「苦しさや貧しさを笑いで乗り越えようとする西原理恵子さんの原作の主人公が大好きで、ナンバーワンの女優だと思っている北乃きいや花音さんに出演してもらってそれを映画化できたこと、また、沖繩が最初のお披露目の場になったことも嬉しいですね」と喜びを語った。撮影はどうでしたかと問われた谷は「最初は笑わない子供だった沙希がなつちゃんとお会ってから表情が変わっていくところが難し

かったので、その演技を観てください」と堂々たる受け答え。北乃は「壁にぶつかっても夢を実現するために突き進んでいく女の子の物語です。日ごろ我慢している人たちに肩の力を抜いてもらった観てもらって、笑ったり、ちょっと気分が軽くなってほしい」と語り、客席から3人に温かい拍手が送られた。



元プロや芸人ら子供たちに伝授

好天に恵まれた25日、宜野湾海浜公園・多目的広場で「セルジオ越後と高津臣吾のサッカー&野球教室」が催された。教室には市内のサッカーと野球チームに所属する約60名の小学生が参加。サ

ッカーは遊びを取り入れた練習でウォーミングアップした後、セルジオ越後氏とラッキー(ペナルティも交じて)ミニゲームで子供たちと汗を流した。野球は3つのグループに分かれ、高津氏がスローイングとキャッチボール、元ドジャーストレイナーの深澤英之氏が守備、元プロ野球選手の垣内哲也氏が打撃を担当し、野球上達のための基本を伝授した。両教室にはとろサーモン、しずる、セブンbyセブンほかスポーツ好きのよしもと芸人も加わり、子供たちも楽しみながらスポーツを学んだ。



弟子の三度、弟弟子のきん枝に続いて登場した文枝

六代桂文枝、今帰仁城跡で落語会

六代桂文枝が25日、沖繩国際映画祭の共催イベントとして、沖縄県北部の世界遺産「今帰仁(なきじん)城跡」で襲名披露の一環となる落語会を開いた。

城の石垣をバックにした特設ステージの前には、約800人の観客が集まり、代表作「真心おじんタクシー」を披露した文枝に喝采を浴びせていた。

土・日・祝日も学生が安い!!!

ラウンドワンでおトクに遊ぼう!!!

詳しくはラウンドワンホームページへ! <http://www.round1.co.jp/>

ラウンドワン

SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1 STADIUM 沖繩・宜野湾店

TEL:098-870-2110 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜3丁目28番8号

営業時間 ●月～金 / 10:00am～翌6:00am ●土 / 9:00am～翌6:00am
●日・祝日 / 8:00am～翌6:00am ※1階アミューズメントフロアは翌0:00までとなります。

SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1